

# 平成29年度水道事業決算状況

平成29年度の決算状況は、総収益が6億6,892万円で対前年度比0.2%の減、総費用が6億5,085万円のほぼ前年度並みであり、当年度は1,807万円の純利益となりました。

## ◇収益的収支 (水道水を皆さんのもとにお届けするための費用)

(単位：万円)

収 益				費 用			
区 分	29年度	28年度	比 較	区 分	29年度	28年度	比 較
1 営業収益	5億2,401	5億2,875	▲ 474	1 営業費用	5億4,588	5億3,793	795
①給水収益	5億 611	5億1,088	▲ 477	①一般管理費(注1)	2億3,481	2億2,729	752
②その他	1,790	1,787	3	②減価償却費	3億 539	3億 479	60
2 営業外収益	1億4,491	1億4,140	351	③資産減耗費	568	585	▲ 17
①受取利息及び配当金	1	1	0	2 営業外費用	1億 458	1億1,226	▲ 768
②他会計補助金	7,010	7,288	▲ 278	①支払利息	1億 458	1億1,146	▲ 688
③長期前受金戻入	6,825	6,837	▲ 12	②その他	0	80	▲ 80
④引当金戻入	521	0	521	3 特別損失	39	50	▲ 11
⑤その他	134	14	120				
合 計	6億6,892	6億7,015	▲ 123	合 計	6億5,085	6億5,069	16
				当年度純利益	1,807	1,946	▲ 139

注1：一般管理費には施設の電力費や修繕費用、人件費などが含まれています。

## ◇資本的収支 (水道施設を造るための費用)

(単位：万円)

収 入				支 出			
区 分	29年度	28年度	比 較	区 分	29年度	28年度	比 較
1 出資金	2,110	2,384	▲ 274	1 建設改良費	1億5,685	5,541	1億 144
2 国庫補助金	1,734	0	1,734	2 企業債償還金	3億 706	3億 705	1
3 工事負担金	232	124	108				
4 企業債	1億7,300	9,840	7,460				
合 計	2億1,376	1億2,348	9,028	合 計	4億6,391	3億6,246	1億 145

資本的支出額が収入額を上回っている分2億5,015万円は、前年度からの繰越金と本年度の費用のうち現金支出が伴わないもの(減価償却費など)で補てんしております。

※「資本的支出」は、支出の効果が次期以降に及び将来の収益に対応するものになります。具体的には、水道本管の布設などの建設工事等が資本的支出であり、公営企業会計では、これに企業債償還元金等を加えたものとなります。また、これら建設工事等に充当される国からの補助金、工事負担金、企業債(町の会計でいう「町債」)等が「資本的収入」となります。

## 貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：万円)

資産の部		負債の部	
固定資産	77億9,372	固定負債	47億3,511
有形固定資産	77億7,136	企業債(注4)	47億 441
土地	8,097	引当金(注5)	3,070
償却資産(注2)	121億7,104	流動負債	3億8,219
減価償却累計額	▲44億8,065	企業債(注4)	3億1,071
無形固定資産	2,236	未払金等	1,642
流動資産	3億3,665	引当金(注5)	5,506
現金・預金	2億7,775	繰延収益	12億4,980
未収金等(注3)	5,890	負債合計	63億6,710
		資本の部	
		資本金	17億4,126
		剰余金	2,201
		資本剰余金	276
		利益剰余金	1,925
		減債積立金	20
		当年度未処分利益剰余金	1,905
		資本合計	17億6,327
資 産 合 計	81億3,037	負 債 ・ 資 本 合 計	81億3,037

注2：「償却資産」は、「建物」・「構築物」・「機械及び装置」等、資産の取得価額の総額です。  
 注3：「未収金」には、4月に集金することとなる3月分の料金等が含まれています。  
 注4：「企業債」(町の会計でいう「町債」)の残高は、1年以内に償還するものは流動負債、それ以外のものは固定負債へと分かれています。  
 注5：「引当金」も1年以内に支出するもの(賞与、修繕)は流動負債、それ以外のもの(修繕用積立)は固定負債へと分かれています。

平成29年度末の借入金残高は、50億1,512万円で、給水人口一人あたりにすると、およそ26万9千円になります。

水道料金は納期までにお支払いいただきますようお願いいたします。

